

かいこうしき あまみぐんとうにほんふつき さぐ 「開講式」「奄美群島日本復帰のルーツを探ろう！」

にち じ
日 時：令和5年5月27日（土）8：30～12：00

ば じょ たつごうちょうしゅうがくしゅう かん
場 所：龍郷町生涯学習センターリゅうがく館，おがみ山 他

こう し くすだしょてん くすだ てつひさ せんせい
講 師：(株)楠田書店 楠田 哲久 先生

さんかしゃ じどう せいと めい ほこしや めい みしゅうがくし めい けい めい
参加者：児童・生徒42名，保護者31名，未就学児4名 計77名



こんかい
今回のバッチは
いげみ ほうろう せんせい
泉芳朗先生！



いよいよ、今年度の博物学士講座が始まりました。りゅうがく館において行われた開講式においては、昨年度に引き続き、龍南中2年生の高 優一郎さんがボランティアで受けのサポートをしてくれました。引き続き行われた第1回講座は、奄美市名瀬のおがみ山、名瀬小学校に移動し、「奄美群島日本復帰のルーツを探ろう！」と題し、私たち奄美の先人がどのような思いで行動し奄美群島の日本復帰をかちとつたのかなどについて、(株)楠田書店代表取締役 楠田哲久さんを講師にお話いただきました。講座に参加した赤徳小4年の岩崎 碧さんは「奄美群島の日本復帰には、子どもも主役となって頑張ったと聞いておどろいた」、龍瀬小5年の碓山 月子さんは、奄美がアメリカの統治下であったのを知り、「自分だったら自分の国に帰りたいと思う。だから私たちの先祖も情熱もやし復帰運動を頑張ったんだ」とそれぞれの感想を述べました。講座の最後には参加者全員で、復帰運動の中心地となった名瀬小学校石段の前で万歳三唱と記念撮影を行い講座を修了しました。今回の学びは、自分たちのすむ奄美を見つめ直すきっかけとなって貰えればと思います。また、第2回講座は、6月17日（土）奄美の森の守り神～ハブ～についての講座です。たくさんの参加をお待ちしています。